

一般社団法人 日本家政学会関東支部
平成 29 年度 通常総会議案書

(一社)日本家政学会関東支部

一般社団法人日本家政学会関東支部 平成 29 年度通常総会次
第

日 時： 平成 29 年 4 月 22 日（土）12 時 30 分～13 時 00 分

会 場： 日本女子大学

1. 開 会

2. 支部長挨拶

3. 議長選出

4. 議 事

第一号議案 平成 28 年度事業報告の承認に関する件

第二号議案 平成 28 年度収支決算報告に関する件

第三号議案 平成 28 年度監査報告の件

第四号議案 平成 29 年度事業計画案の件

第五号議案 平成 29 年度収支予算案の件

5. 議長解任

6. 閉 会

【第一号議案】平成28年度事業報告の件

1. 総務関係

(1) 会員の状況（平成29年3月現在）

| | | |
|------|--------|--------------|
| 正会員 | 956名 | （永年会員36名を含む） |
| 学生会員 | 72名 | |
| 計 | 1,028名 | |

名誉会員 12名（支部に属さず、参考）

(2) 総会（規約第12条（1））

2.1) 通常総会

平成28年4月23日（土）於 大妻女子大学
平成27年度事業報告及び収支決算
平成28年度事業計画及び予算案の承認など

(3) 役員会開催（規約第12条（4））

- 3.1) 第1回 平成28年4月23日（土）於 大妻女子大学 本館E棟 E452
出席（23名）：支部長、副支部長2、幹事18、監事1、オブザーバー1
- 3.2) 第2回 平成28年7月2日（土）於 東京家政大学 120周年記念館7ABセミナー室
出席（20名）：支部長、副支部長2、幹事15、監事1、オブザーバー1
- 3.3) 第3回 平成28年10月8日（土）於 東京ガス+G銀座スタジオ
出席（19名）：支部長、副支部長2、幹事14、監事1、オブザーバー1
- 3.4) 第4回 平成29年2月22日（土）御 横浜国立大学教育人間科学部講義棟7号館203室
出席（19名）：支部長、副支部長2、幹事13、監事2、オブザーバー1
- 3.5) その他 新旧役員会 平成28年4月23日（土）於 大妻女子大学

(4) 功労賞の推薦

功労賞候補として、佐々井 啓氏、中島 明子氏の両名を推薦した。

2. 財務関係

研究発表会（B企画）、統計講習会（H企画）と1件の見学会・講演会（A企画）が予定通り実施された。そのうち、統計講習会については、本部の活動助成金が、研究発表会については支部活動活性化サポート活動助成金が認められた。そのため支部の実質的な負担は、消耗品の一部及びアルバイト代等となり、予算内で賄うことができた。当期分の支出は本部交付金と活動助成金の範囲内であり、予算支出合計額を下回った。しかし、今後は会員数の減少が予想され、学会本部の活動助成金の獲得とさらなる支出削減の努力が必要と考えられる。

3. 企画関係

(1) 研究発表会（規約第4条（1））

1.1) 第19回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

平成29年2月22日（土）於：横浜国立大学 13:00～16:30（研究交流会含む）

演題数：16件（卒論11件、修論5件）

参加者：53名（学会員23名、非会員30名、内訳—教員18名、学生35名、一般3名）

発表に対し、卒論8題と修論2題について支部長賞の表彰を行った。

(2) 講習会（規約第4条（2））

2.1) 第2回統計講習会「データ解析の統計的手法を学ぶー適切な解析方法入門（2）ー」

日時：平成28年4月23日（土）13：30～16：00

会場：大妻女子大学（千代田キャンパス 本館E棟4階）

講師：久保 佳子氏（千葉大学教育学部教授）「調査研究の手法と研究倫理」

：岸 学氏（東京学芸大学教育学部教授 副学長）

「データ解析の統計的手法を学ぶー適切な解析方法入門（2）」

参加者：家政学会員68名（正会員56名、学生会員12名）、非学会員17名、
総計 85名

(3) 見学会・講演会（規約第4条（2）（3））

3.1) 講演会「衣食住から考える省エネライフ&エコ・クッキング」

日時：平成28年10月8日（土）10：00～13：30

会場：Studio+G GINZA（スタジオ プラスジー ギンザ）

東京都中央区銀座7-9-15 GINZA g CUBE 5F・6F

講演：「衣食住から考えるライフスタイルを省エネ型に変容させる仕掛けづくりについて」

講師：三神 彩子氏（東京ガス株式会社リビングマーケティング部主幹）

実習：ガス調理機器で学ぶ「エコ・クッキング」デモンストレーション・調理実習・懇親会

司会：杉山 智美氏（東京ガス株式会社「食」情報センター主幹）

参加者：35名（非会員含む）

講習会費：2,000円（材料費）

4. 広報関係

(1) 関東支部ホームページの管理

11月1日より各支部ホームページの管理・更新が本部一括管理となった。これに伴い、当支部HPの内容を一部修正した。また、本部一括管理に伴い、支部で行っていたサーバー管理については、（株）シーサイドネット間の契約を平成29年1月末日で打ち切り、HP管理・更新については（有）クリエイティブ・プラント間の契約を平成28年10月末日で終了とした。

(2) 関東支部メールニュースの配信

平成28年度は科研費細目のパブコメもあり、メールマガジンを企画ごとに数回配信した。10月以降は家政学会本部より、mailアドレス登録している人にメールマガジンを配布した。平成29年3月現在で666名が登録している。

平成29年度総会・統計講習会の葉書に、mailアドレス登録のすすめと登録方法を記載した。

(3) その他の活動

関東支部ホームページに見学会、講演会、家政学関連卒論・修論発表会、パソコン講習会の案内、家政学関連のイベント案内やポスターを掲載し、広く広報活動を行った。

5. 若手の会の活動

(1) 会員の状況（平成28年2月現在）

| | |
|-------|-----|
| 正会員 | 52名 |
| 学生会員 | 5名 |
| <hr/> | |
| 計 | 57名 |

(2) 幹事会開催

- 第1回 平成28年5月13日（金）於共立女子大学 出席：幹事・旧幹事7名
第2回 平成28年9月6日（火）於王子 出席：幹事・旧幹事8名
第3回 平成29年2月3日（金）於共立女子大学 出席：幹事・旧幹事9名

(3) 企画関係（規約第4条（2））

3.1) 平成28年度若手の会夏季企画

講演会・見学会「私らしさ応援セミナー～これからの働き方とマネープラン」

日時：平成28年9月6日（火）10：30～15：10（10：00 開場）

会場：滝野川会館3F303集会室

講師：社会保険労務士 音川敏枝氏

見学会：国立印刷局東京工場見学

参加者：23名（家政学会員14名、非学会員9名）

(4) 広報関係

4.1) 関東支部若手の会ホームページの管理

支部のホームページ管理・更新と同様に、若手の会ホームページも（有）クリエイティブ・プラント間の契約を平成28年10月末日までで終了とし、11月1日より本部一括管理となった。

幹事情報の更新、企画の案内、活動報告の掲載を依頼し、掲載状況を確認した。

4.2) 情報発信・共有

若手の会ホームページに企画の案内を掲載した。若手の会メンバーおよび、過去の企画参加者に対し、企画の案内メールを送付した。

4.3) その他の活動

夏季の企画案内、活動報告について関東支部に依頼し、リンクを支部ホームページに掲載した。

【第二号議案】平成28年度収支決算報告の件

| 平成28年度 関東支部収支決算 | | | | |
|--|-----------|-----------|----------|---|
| 収入の部 | | | | |
| 単位:円 | | | | |
| | 予算 | 決算 | 差異 | 備考 |
| 本部交付金 | 662,750 | 616,250 | -46500 | |
| 本部活動助成金 | 100,000 | 170,067 | 70,067 | 第I期活動助成金(H企画)94,911円+支部活動活性化サポート助成金(B企画)75,156円 |
| 事業収入 | 0 | 70,000 | 70000 | A企画講習会参加費 |
| 利息 | 100 | 5 | -95 | |
| 寄付金 | 0 | 0 | 0 | |
| 当期収入合計(a) | 762,850 | 856,322 | 93472 | |
| 前期繰越収支差額 | 335,803 | 335,803 | 0 | |
| 収入合計(b) | 1,098,653 | 1,192,125 | 93472 | |
| 支出の部 | | | | |
| 単位:円 | | | | |
| | 予算 | 決算 | 差異 | 備考 |
| 1.管理費関係 | | | | |
| 会議費 | 50,000 | 90,015 | 40,015 | |
| 旅費交通費 | 80,000 | 98,826 | 18,826 | |
| 通信運搬費 | 5,000 | 720 | -4,280 | |
| 消耗品費 | 5,000 | 421 | -4,579 | |
| 人件費 | 0 | 0 | 0 | |
| 印刷費 | 7,000 | 1,440 | -5,560 | |
| 支払負担金 | 500 | 540 | 40 | |
| 小計 | 147,500 | 191,962 | 44,462 | |
| 2.事業関係費 | | | | |
| 総会費 | 70,000 | 51,480 | -18,520 | |
| 研究発表会 | 230,000 | 168,070 | -61,930 | |
| 研究発表要旨集関連費用 | 10,000 | 30,024 | 20,024 | |
| 見学会・講習会 | 150,000 | 134,827 | -15,173 | |
| 研究助成(若手の会) | 30,432 | 44,221 | 13,789 | |
| HP維持管理費 | 230,000 | 107,460 | -122,540 | |
| 選挙費 | 0 | 0 | 0 | |
| 小計 | 720,432 | 536,082 | -184,350 | |
| 3.その他 | | | | |
| 予備費 | 10,000 | 0 | -10,000 | |
| 小計 | 10,000 | 0 | -10,000 | |
| 当期支出合計(c) | 877,932 | 728,044 | -149,888 | |
| 当期収支差額(a-c) | -115,082 | 128,278 | 243,360 | |
| 次期繰越収支差額(b-c) | 220,721 | 464,081 | 243,360 | |
| 現金預金の期末残高内訳 | | | | |
| | 28年度 | | | |
| 手許現金 | 16,032 | | | |
| 銀行預金(普通預金) | 448,049 | | | |
| 銀行預金(定期預金) | 0 | | | |
| 合計 | 464,081 | | | |
| 監査報告書 | | | | |
| 私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、平成28年度の計算書類が正しく示されているものと認めます。 | | | | |
| 平成 29年 3月 30日 | | | | |
| 監事 | | 今井 悦子 印 | | |
| 監事 | | 堀越 栄子 印 | | |

| 支部名：関東支部 | | | | |
|-------------------------|------------|-----------|---------|--|
| 平成28年度 関東支部預金収支決算 | | | | |
| 一般 | | | | |
| | | | | 単位：円 |
| | 費目名 | 収入金額 | 支払金額 | 備考 |
| 収入 | 繰入金 | 255,908 | | |
| | 学会本部より | 786,317 | | ※本部交付金616,250円 +第I期活動助成金(H 企画)94,911円+支部活 動活性化サポート助成金 (B企画)75,156円 |
| | 事業収入 | 70,000 | | A企画講習会参加費 |
| | 利息 | 5 | | |
| | 収入合計 | 1,112,230 | | |
| 支出 | 引出 | | 511,636 | |
| | 事業⑤HP維持管理費 | | 106,380 | |
| | 若手の会 | | 43,897 | |
| | 手数料 | | 2,268 | |
| | 支出合計 | | 664,181 | |
| 収支差額(次期繰越額) | | | | 448,049 |
| | | | | |
| 定期預金 | | | | |
| ※平成23年10月18日解約し普通預金に振込む | | | | |
| | 費目名 | 収入金額 | 支払金額 | |
| 収入 | 新規預け入れ | 0 | | |
| | 利息 | 0 | | |
| | 収入合計 | 0 | | |
| 支出 | 支出合計 | | 0 | |
| 収支差額(次期繰越額) | | | | 0 |

貸借対照表（関東支部）

（平成29年3月31日現在）

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増減 |
|--|----------------|----------------|----------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 手許現金 | 16,032 | 79,895 | ▲ 63,863 |
| 普通預金(みずほ銀行) | 448,049 | 255,908 | 192,141 |
| 通常貯金(ゆうちょ銀行) | | | |
| 流動資産合計 | 464,081 | 335,803 | 128,278 |
| 2. 固定資産 | | | |
| 支部大会基金引当預金 | | | |
| 定期預金() | | | |
| 通常貯金(ゆうちょ銀行) | | | |
| 固定資産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 資産合計 | 464,081 | 335,803 | 128,278 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未払い金 | | | |
| 負債合計 | 0 | 0 | 0 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 正味財産 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 2. 一般正味財産 | 464,081 | 335,803 | 128,278 |
| 負債及び正味財産合計 | 464,081 | 335,803 | 128,278 |
| 監査報告書 | | | |
| 私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、平成26年度の計算書類が正しく示されているものと認めます。 | | | |
| 平成 29年 3月 30日 | | | |
| 監事 | | 今井 悦子 | 印 |
| 監事 | | 堀越 栄子 | 印 |

【第三号議案】平成 28 年度監査報告の件

一般社団法人日本家政学会関東支部規約に基づき、支部事業および支部会計の監査を実施した。支部監事は役員会に陪席し、審議経過を傍聴するとともに、支部事業に参加し、その実行状況を観察し、会計幹事から決算に関する報告及び説明を受けた。以下は、監査報告である。

1. 総務関係

支部に所属する会員数は、平成 29 年 3 月現在で 1,028 名（正会員 956 名、学生会員 72 名）であり、昨年度より更に 37 名減少している。この 3 年間では 101 名の減少であり、新たな会員の獲得が今後の課題である。

役員会の出席状況はおおむね良好で、適正かつ効率的な運営に努めている。また、功労賞候補者の推薦など本部との連携も行われている。

2. 財務関係

決算報告書は、予算の区分に従い、決算の状況を正しく示している。

平成 28 年度は赤字予算をたてたが、当期収支差額は 115,082 円のプラスである。これは、収入の面としては本部からの 2 件の助成金獲得、支出の面としては HP の管理・更新が本部一括管理になったことが大きかった。今後も、事業に対する本部からの活動助成金の獲得を図るとともに、赤字体質に陥らないよう改善につとめる必要がある。

3. 企画関係

事業の実績に関する報告書は、実施状況を正しく示している。

平成 28 年度は、研究発表会（卒業論文・修士論文発表会）、講演・講習会（第 2 回統計講習会、講演会）が 2 回実施され盛会であった。後者は生活に密接に関わるさまざまな現場との交流や学生の教育機会となっている面もあり、好ましいことと考えられる。前者は、昨年に比べると演題数（27 件が 16 件）、参加者数（83 名が 53 名）ともに減少しているため、工夫されたい。

4. 広報関係

支部ホームページは広報に役立っている。役員間の連絡に用いるメーリングリストは十分に機能しており、情報共有に資するところ大である。支部会員への関東支部メールニュースは、2016 年 11 月の HP 本部一括管理により、本部に mail アドレスを登録している会員に配布されるようになり、666 名に配布されるようになった（昨年 381 名）。メールニュースの購読者のさらなる増加の取り組みもしている。

5. 若手の会

平成 28 年度は、夏季企画として講演会・見学会が実施された。夏季企画では、23 名の参加者を得て盛会であった。ライフステージの特徴を反映し、厳しい活動環境の中ではあるが、さらなる組織運営の工夫等により、次世代の育成の機会にすることが期待される。

以上、当支部の事業及び運営は、日本家政学会定款もしくは日本家政学会関東支部規約に則り、概ね順調に行われている。

【第四号議案】平成 29 年度事業計画案

1. 総務関係

- (1) 総会（規約第 12 条（1））
 - 1.1) 通常総会
平成 29 年 4 月 22 日（土）に日本女子大学において開催する。
 - 1.2) 臨時総会
次期役員選挙後、臨時総会を平成 29 年 11 月に開催する。
- (2) 役員会開催（規約第 12 条（4））
年 6 回の開催を予定している。
- (3) 選挙管理委員会の開催（規約第 8 条）
次期役員選挙のための選挙管理委員会を開催し、役員選挙の実務を行なう。
- (3) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦
関東支部推薦の学会賞・奨励賞・功労賞の候補者の選考を行う。また、公益信託家政学研究助成基金の助成などについても申請することを推奨する。

2. 財務関係

本部交付金は前年度に比べ若干減額されている。これは会員数の減少によるものである。管理費関係の会議費と旅費交通費、事業関係費の見学会・講習会、研究発表要旨集関連費用、研究助成（若手の会）は、平成 28 年度決算をもとに若干増額した。ホームページ管理・更新の本部一括管理に伴い、支部からの支出はなしとなった。平成 29 年度は選挙実施年であるため、選挙関連費用を増額した。それ以外については、前年度予算とほぼ同額とした。

3. 企画関係

- (1) 研究発表会（規約第 4 条（1））
 - 1.1) 第 20 回家政学関連卒業論文・修士論文発表会
平成 30 年 2 月に東京家政大学での開催を予定している。
- (2) 講習会（規約第 4 条（2））
 - 2.1) 研究・教育活動に役立つ講習会
平成 29 年 4 月 22 日（土）、統計講習会を開催する。於：日本女子大学
- (3) 見学会・講演会（規約第 4 条（2）（3））
年 2 回（9 月、11 月）の見学会、または講演会を予定している。

4. 広報関係

関東支部の活動と密接に連動させたホームページの積極的な記事の掲載、更新を行い、会員に広く活動内容を広報する。メールニュースの配信回数を増やし、支部で開催する講習会、見学会等への参加人数の増加に努める。また、メールアドレス登録を呼びかけ、登録数の増加に努める。関東支部ホームページにアップロードした記事は必ず、家政学会のホームページなどにリンクを張る。

5. 若手の会の活動

平成 25 年～28 年に 5 回連続で「これからの働き方を考える」をテーマに活動をしてきた。本企画のまとめとして、平成 29 年度年次大会（第 69 回大会）において、これらの活動結果をまとめたポスター発表を行う。平成 29 年度からは、若手や異分野の研究者にも家政学に興味を持ってもらうため、「外からみた家政学」をテーマにした新しい企画を始める。第一弾として平成 29 年度には、「外からみた家政学 ～江戸の色を学ぶ」と題し、講演会と見学・体験会を予定している。

【第五号議案】平成29年度収支予算案

| 【第五号議案】平成29年度収支予算案の件 | | | | |
|----------------------|-----------|-----------|----------|------------------------------|
| 平成29年度 関東支部収支予算(案) | | | | |
| 収入の部 | | | | 単位:円 |
| | 予算 | 前年度予算 | 差異 | 備考 |
| 本部交付金 | 683,328 | 662,750 | -20,578 | 本部交付金601,000円 +選挙費82,328円 |
| 本部活動助成金 | 200,000 | 100,000 | -100,000 | |
| 事業収入 | 30,000 | 0 | -30,000 | |
| 利息 | 100 | 100 | 0 | |
| 寄付金 | 0 | 0 | 0 | |
| 当期収入合計(a) | 913,428 | 762,850 | -150,578 | |
| 前期繰越収支差額 | 464,081 | 335,803 | -128,278 | |
| 収入合計(b) | 1,377,509 | 1,098,653 | -278,856 | |
| 支出の部 | | | | 単位:円 |
| | 予算 | 前年度予算 | 差異 | 備考 |
| 1.管理費関係 | | | | |
| 会議費 | 90,000 | 50,000 | -40,000 | |
| 旅費交通費 | 100,000 | 80,000 | -20,000 | |
| 通信運搬費 | 5,000 | 5,000 | 0 | |
| 消耗品費 | 5,000 | 5,000 | 0 | |
| 人件費 | 0 | 0 | 0 | |
| 印刷費 | 5,000 | 7,000 | 2,000 | |
| 支払負担金 | 500 | 500 | 0 | |
| 小計 | 205,500 | 147,500 | -58,000 | |
| 2.事業関係費 | | | | |
| 総会費 | 70,000 | 70,000 | 0 | |
| 見学会・講習会 | 180,000 | 150,000 | -30,000 | |
| 研究発表会 | 230,000 | 230,000 | 0 | |
| 研究発表要旨集関連費用 | 30,000 | 10,000 | -20,000 | |
| 研究助成(若手の会) | 50,000 | 30,432 | -19,568 | |
| HP維持管理費 | 0 | 230,000 | 230,000 | |
| 選挙費 | 160,000 | 0 | -160,000 | |
| 小計 | 720,000 | 720,432 | 432 | |
| 3.その他 | | | | |
| 予備費 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 小計 | 10,000 | 10,000 | 0 | |
| 当期支出合計(c) | 935,500 | 877,932 | -57,568 | |
| 当期収支差額(a-c) | -22,072 | -115,082 | -93,010 | |
| 次期繰越収支差額(b-c) | 442,009 | 220,721 | -221,288 | |